

むっみ

発行 平成29年1月25日
発行所・三野町内会
印刷・西尾総合印刷機

ごあいさつ

三野町内会会長 大島 唯志

あけましておめでとございます。掘会長に頼まれ会長を引き継ぐことになりました。昭和十九年生まれの満七十二歳、糖尿病、高血圧症、脳梗塞経験者、BMI26の危ない前期高齢者の年金受給者です。ただ卓球というスポーツに出会い試合に勝つことで仲間が信頼してくれ、次の試合にも出場できる喜びを共有できることでやってきました。町内の役は衛生部長、事業部長、

丁酉歳の新春にあたり

天神社宮司 根石 征明

明けましておめでとございます。本年も元旦と三日の短い時間ではございましたが、天神社にてのご奉仕をさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。今年には特に暖かい元旦を迎え、これまでに無い程多くのお参りをいただきました。ご祭神もさぞかしおよろこびのことと存じ上げます。ところで、皆様ご承知の通り本年は「酉」の歳でございます。一説に「酉」は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運氣もお客も取り込めるとも言われております。また、酉の由来に「果実が極限まで熟した状態」というものがあり、そこから物事が頂点まで極まった状態が「酉年」だとも言われております。習いごとなどで成果が得られたり、学問や商売などで成果が得られるかも知れません。

おめでとございます

◆平成二十八年八月十七日、13組、木谷駿介君(小学校二年生)と木谷優花さん(小学校六年生)は、第62回岡山県児童生徒書道展に於いて、特選に入賞されました。
◆平成二十八年十月四日、10組の1、愛育委員会、水口美智子様は、母子保健家族計画全国大会に於いて、事業推進に永年従事し、著し功績を認められ、公益社団法人母子保健推進会議会長より表彰を授与されました。
◆平成二十八年十一月三十日、小合照子様は、多年にわたり地域福祉の向上に寄与された、その功績に対し、岡山市民生委員児童委員協議会会長より表彰を授与されました。
また厚生労働大臣、岡山市長、社団法人岡山社会福祉協議会会長より感謝状を授与されました。

さて、我が国では古来より山川草木などの自然を敬い、恵まれた四季を通じて田や畑でお米や野菜を育て、時には山で狩りを時には海で魚を獲って、常に自然の恵みをいただいで生きてきました。人々はいっしょか、その自然の中に神を感じ、敬い崇めてまいりました。春には一年の實りを願ひ、秋には収穫の感謝を捧げ、正月には年神様をお迎えする。各町内の人々が挙ってお祭りに参加することで、改めて心を一つにし、すがすがしい気持ちで日々の生活へと戻って行ったのです。時代は移り、人々の生活様式も変わりましたが、古くからの麗しき伝統文化の伝承こそ、今の私どもに一番望まれる所ではないかと思われまふ。近年、目に見えるばかりにとらわれがちでございますが、目に見えない事の中にこそ、大切なことが

たくさんあるように思われてなりません。八百万の神様と言われるように、祖先の人々は、森羅万象のあらゆる事に神を見出し、感謝の念を捧げてまいりました。今一度一人一人が神を敬い、祖先を尊ぶ心を取り戻し、本来の麗しい伝統と誇りある姿に立ち返る時ではないでしょうか。「目に見えぬ神にむかひて 恥ざるは人の心の誠なりけり」 明治天皇御製 この御製の如く、目には見えないものの常に我々を見守って下さっておられる天神社の神々に対して誠の気持ちを持ち、己一人で生きていくのではなく、生かされて生きる自分を謙虚に受け止め、朝に夕に家族仲睦まじく神様に手を合わせ、謙虚で清々しい心で一日を幸せにお過ごしただきたいと思っております。氏神様である「天神社」は古くから三野公園の山の頂に鎮座されて、常に私どもをお守り下さっています。まだお参りされていない方は、是非お誘い合わせの上お参り下さい。

一月二十一日の三野町内会総会で、町内会長を辞任致しました。町内会長在任二期四年、小合望之前会長・小合茂元会長に比べれば、随分短期間のようなのですが、会長拝命時の私の年齢が、すでに七十七歳でしたので、もう限界だと判断致しました。定年退職した直後、三野町内会の春の運動会に参加し、少しばかりお手伝いをしたのがきっかけで、町内会の役員に委任されました。小学校在職中は、県小学校体育連盟の一員として、退職時まで体育に関わってまいりましたので、町内会の運動会は大変楽しく、やり甲斐のある担当でした。 祭典部長が加わったのが平成十一年だったでしょうか。だんじりの町内引き回しには、随分神経を使ったものでした。 片山副会長さんが復元してくださった三野のだんじりが、とても素晴らしいものであることが判り、彫刻の鷲や獅子などにヒスイを加工して眼を入れたことが、忘れられない思い出になります。 町内会の役員からは退きますが、ご協力は惜しまないつもりです。いろいろな行事にも参加させていただきます。



竹にお餅をはさんで とんどで焼きせんざいに 「とんど祭り」

ご支援・ご協力 ありがとうございます

前町内会長 堀 邦夫



大勢の方々の参加がありました 「クリーン作戦・お宮掃除」

| 取入 | 支出 |
|------------------------|----------------|
| 町内会費 1,350,000円 | 総務部関係 550,000円 |
| 県、市からの手数料、補助金等 300,000 | 光熱水費 200,000 |
| その他、雑収入金 150,000 | 体育部 200,000 |
| 計 1,800,000円 | 衛生部 60,000 |
| | 文化部 250,000 |
| | 福祉部 50,000 |
| | 老人対策 80,000 |
| | 子供会育成部 100,000 |
| | 事業部 40,000 |
| | 祭典部 200,000 |
| | 防犯部 50,000 |
| | 予備費 20,000 |
| | 計 1,800,000円 |

今年の行事等予定

| | | |
|-----|--------------------------------|-------------------------|
| 1月 | 春の七草観察会 とんど祭り 「むつみ」発行 | 文化部他 事業部 文化部 |
| 2月 | 資源回収 資源回収 | 婦人部 婦人部 |
| 3月 | 6年生を送る会 「むつみ」配布 | 子供会 衛生部 |
| 4月 | 1年生を迎える会 春の全国交通安全運動 運動会 | 子供会 交通部 体育部他 |
| 5月 | 資源回収 親睦会 | 婦人部 婦人部 |
| 6月 | 川津掃除 医療機関による 特定検診、がん検診 | 衛生部 愛育部 愛育部 |
| 7月 | 胸部レントゲン検診 水神祭 | 愛育部 文化部他 |
| 8月 | ラジオ体操 盆踊り | 体育部他 文化部他 |
| 9月 | 資源回収 秋の交通安全運動 フットボール大会 | 婦人部 交通部 体育部 |
| 10月 | 資源回収 秋祭り・文化祭 | 衛生部 婦人部 婦人部 |
| 11月 | 共同募金 グラウンドゴルフ大会 | 民生委員 体育部 |
| 12月 | 資源回収 学区健康ウォーキング大会 クリスマス会 | 婦人部 体育部 子供会 |
| 1月 | お飾り作り 資源回収 いきいきサロン | 文化部他 同北中学校PTA 福祉部 |

「空」のはなし

顧問 近藤 昭

むつみ愛読の皆様が於かれましたは、良い新年をお迎えの事と思います。私も、むつみを楽しみにして読ませて頂いておりますが、それと同時に、本紙発行に携っておられる方々の毎年の御苦労に感謝しているところであります。

皆さん宗旨の違いがあっても佛教の教典に般若心経という経文のあることは御存じでしょう。そして、般若心経といえは「色即是空・空即是色」といわれるくらいこの一節が有名で、人によっては、この下りこそ般若心経の核であると言っておられます。

然し、私は、最近、この考えに疑問を抱くようになりました。私は、般若心経の最も基本となるところは「色即是空」が出てくるころのすぐ前に出てくる「五蘊皆空」というかいくつという文言にあるのではないかと思うのです。五蘊皆空の五は数字の五の事で、蘊は一般的には積み重ねるといふ意



お飾りの完成です
「お飾り作り」



食べてよい七草の
仕分けをする片山さん
「春の七草観察会」

味ですが、佛教では、色(物質)、受(人の感覚)、想(人の表象作用)、行(人の意志)、識(人の意識)の事を指しており、平たく言えば、人の精神作用とそれによって知覚し得る宇宙(五つの様相)ということになります。皆さんが読んでいる般若心経の如く「色即是空・空即是色」といわれるくらいこの一節が有名で、人によっては、この下りこそ般若心経の核であると言っておられます。要するに、般若心経は、観世音菩薩がこの世(五蘊)は全て空であるという事(般若心経)を説いたところから始まっているのです。それで、私は、この下りこそが般若心経の中で最も大切なところではないかと思うようになってきた次第です。皆さんも教典に接する機会があったら一寸考えてみて下さい。最後に一句
大空をおおいつける雨雲が
そぞろに動く
大空うごく
(比 庵) 終

「新年に思ひこむ」

監査・相談役 小合 望之

新年明けましておめでとうございませう。新しい年を迎え、ご町内の皆様方と健康に留意して、日々穏やかに過ごす事が最優先だと考えております。昨年が最良年、テレビ、ラジオ等の報道により新聞、次から次へと話題報道となるニュースの多かつた事、大変身に詰まされませう。その一つとして七十五歳以上の人の運転免許更新の際、検査に於いて認知症の恐れがある人数が急増、それに伴い改正道路

交通法実施に依って、免許の取り消しが大幅に増加、又、突如として家庭崩壊にも繋がり兼ねない、カジノ法案通過成立と言、ショッキングな事柄もあり、キャンセル依存症の増加の懸念、日本経済の言言とは云え、考えざるを得ません。又、中年層である四十歳以上の働き盛りであるにもかかわらず、長期引きこもりの初調査経緯や、支援者有無について等、又、我が県に於いては「新中期計画地域の将来像」をより明確に、それに、又、直接生活関係のある米、酒に於いても様々に取り沙汰されていますが、私共はもう後期高齢者、これからの生き様を考えたいものです。私達はこの三野町と云う恵まれた環境の中で、引きこもりにならないように、今日用事を作つて外出したり、人との出会いふれあいをお願い致します。

三野の行事「七草摘み」に

参加できませう

副会長 片山 久

あけましておめでとうございませう。今年も良い年でありますように祈念いたしております。三野は古い土地柄ですので、古くから伝わっている行事がたくさんあります。七草行事もその一つです。

正月七日の朝は七草粥を頂き、夜には七草湯に入る。そして一年の無病息災を祈る。この風習は平安時代に始まったと言われております。冬枯れの寒空に青々と育っている七草の生命力にあやかりたいものだと感じ



走ってお菓子を取つてみよう
「運動会」



子供達の火花
「水神祭り・前祭場」

七草には非常に外形がよく類似した毒草があります。摘んだ七草は、必ず分かる人に確認してから利用するようにしましょう。お正月のご馳走に疲れた胃を七草で休めてください。私は足腰が弱っていますが、町内会の行事に参加できていることに感謝しております。

なんでもやってみよう

前副会長 (祭典部長・体育部長) 大島 唯志



皆さんいい笑顔です 「三野老人クラブ・レスボール 藤ヶ嶋へ日帰り旅行」



バラ寿司を作りました 「北公民館での高齢者配食」

七十二歳になってようやく気付いたことが、昨年はたくさんありました。先ず自分の体力、糖尿病、高血圧で六十の時に脳梗塞をして五十年やって来たていた卓球の勝利への方法、ゴルフの体の使い方忘れ、やる気をなくしていたので、体力も落ちていたと思っていました。しかしあるテレビを見、考え次第で七十過ぎてても筋力はまだ伸び、気力も充実できることを知り、少し昔に戻ってみたいと思いました。肩痛は痛いけど動かすようにしこれ以上は痛くならないと自分に言い聞かせ卓球、テニスを続け勝負の時には逆に少し後にさがり、深い球をおくり打ち込みたい衝動をおさえがマンを続け勝負を「あきらめない」自分を続けようと思ひ、続けていたら足がよく動くようになり、体力が戻っているように感じました。そして友人の誘いで低い山登りをしたり、ウォーキング

語りは面白い PARTYⅧ

副会長(婦人部長) 安藤 宙子

公会堂での語りをもう八年もさせていただいてる。最初の年からずっと聞いてくれていたS君も中学生二年生とか。小学一年生の時には明朗活発でいざさら盛りの茶目気なつぶりのお子さんという印象。六年間ずっと語りを耳を傾けてくれていた。中学生になったと同時に語りには疎遠になったが、運動会や盆踊り等町内行事にはどこからともなく姿を現して楽しんでる。そればかりか、私たち役員への協力は惜しまないし、後輩へのアドバイスも忘れず、又老人としても学区老人会の監査として皆さんと旅行、会議、奉仕でお付き合いができていゝ人々も出てきてみようと皆様にすすめてみるのではないかと? PS しかし右手薬指が「けんしよう炎」になり一月中旬に手術しなくてはならなくなりました。この会報が出る頃には治っていると思えます!



安藤さんのお話を 真剣に聞く子供達 「秋祭り文化祭」

私って。私って何が得意なんだろう。得てるものって何も無い。今更焦つても仕方がない。まあこれからゆつくりと。さて、皆様明けましておめでとございます。私昨年一つの大役を終えてどこか物忘れをしたような気がする事もある。そんな時、こんな事が脳裏に浮んだ。他人は私の事をよくよかんならと言。肥よかや腹よか、そんなに気を使わなくてもいいのに。でもはつきり太った人と言われるとちよつと嫌かなあ。嫌ならダイエットすればいいのに。それが出来ない自分。何と呼ばれても納得しな。私はほんのんなら。お人好しでもない。悪人でもない。まあまあ普通の人だと自分は思っている。私は宛に角人が好き。その中でも特に昔で云う年寄りが好き。つまりおじいちゃん、おばあちゃんが好き。何故か。総ての人ではないけれど、何となくともほくって、何となく可愛らしくて、少し遠慮がちで憎めなくて放っておけない気になってしまふ。それに一寸した事でも素直にありがとう。すみません。助かりますと感謝の言葉が返ってくる。こちらの方こそ恐縮する。でも喜んで下さればやはり嬉しい。私も数年前から後期高齢者。つまり完全なるおばあちゃんである。何時でも、何処でも、誰からでも声をかけられれば私の心は晴天なり。これから先他人から自然に声かけていただけるように素直に生きて、誰からも愛される年寄りでありたい。実は三千年前の事、私が忘れていない昔話である。また勤めをしていた頃仕事上五十人程の人に同行して旅行した。バスを降りて神社に参拜。急な坂道になった。七十代半ばのAさん、私と並んで歩いた。Aさんは少し前屈み、腰が曲りかけている。細くて弱々しい。坂道も段々厳しくなってきた。人は前後連なっている。Aさんの息使いも荒くフーフーとしんどそうである。私もその頃まだ元

岡山市連合婦人会結成 七〇周年記念式典に参加して

学区婦人会三野支部長 片山 徳子

平成二十八年十二月七日に岡山市民会館で岡山市連合婦人会（以下婦人会と略す）結成七〇周年の記念式典が行われた。三野地区から六名の代表が参加した。婦人会会長長塩見植子様のご挨拶をお借りして簡単に紹介する。

婦人会は戦後の混乱期である昭和二十一年十二月に十六学区一六〇名の会員で発足した。翌年の昭和二十二年四月に、第一回統一地方選挙で、婦人が初めて参政権を行使し、初代会長の守屋くくさんが婦人議員第一号として当選された。それを契機に婦人は女性の地位向上運動をはじめ、青少年の健全育成や、時代に即した課題をとりえて、愛育・栄養改善・交通安全等の会など様々な活動や事業を立ち上げてきた。特に女性や市民の立場にたった社会問題に取り組んできている。これまで幾多の困難と紆余曲折はあったが、現在の婦人会の活動は、福祉、環境、消費、青少年健全育成など多岐の分野に及んでいる。これからは、会員一人一人が問題意識を持ち、自ら「学習」行動する「婦人会」として、時代の変化を見据えて進みたいと思っている。

式典では、岡山市長感謝状が、学区会長歴二十年、十五年、十年以上の計二十二名の方に、会長感謝状が会長歴五年以上の十名の方に手渡された。これらの方々には、地域の母親役として女性の温かい心で、長年地域に貢献して下さった方々である。来賓の祝辞としては、岡山市長をはじめ、岡山市知事、岡山市議会議長、岡山市教育委員会教育長、そして衆議院議員、参議院議員各々の代表の方からいただいた。その他婦人参政権の話が出るなど、皆さん温かいユーモアのあるお言葉で七〇周年を祝って下さった。

第二部では岡山市ジュニアオーケ

ストラ、岡山市ジュニア合唱教室の記念演奏会があった。童謡メドレーをはじめ、クリスマスが近いこともあって、ものみの木、ホワイトソングマスの多くの多くのクリスマスソングメドレーで一足早いクリスマス気分を味わった。最後に会場の皆と一緒にふるさと、岡山市連合婦人会会歌を大合唱して記念の会を終了した。この記念式典に参加して、田舎の小学生だった頃、同級生のお母さんが婦人会の会長として活動しておられたことを懐かしく思い出した。これまでも節目、節目での記念大会はあったが、この記念大会に参加できたことを心から嬉しく思っている。今回は記念大会を書かせていただいたが、婦人会の活動や行事としては、岡山市連合婦人会総会、御野学区婦人会総会（移動総会）、日本赤十字社社員集金、御野サマーフェスタ、盆踊り大会に参加、公民館祭り、学区敬老会に参加、秋期研修旅行、山陽女子ロードレースの応援、婦人会互礼会等など楽しいことが一杯です。フアジャノを支援していますので、岡山での開催日には、楽しいボランティアがあります。また、三野婦人会で、毎年六月頃懇親会を開き、会員同士がゆっくり話し合っています。ボランティアや研修もできますので婦人会へのご入会をお待ちしています。

- 三野婦人会役員
- 顧問 小合照子
 - 支部長 片山徳子
 - 副支部長 黒敷美代子・中村敬子
 - 会計 江口茂美・岸本昌子
 - 会計監査 岸本昌子
 - 人見光子
- (敬称略させていただきます。)

「消しましょう、その火」 その時、その場所で」

婦人防火クラブ会長 水口 美智子

新年あけましておめでとーございませう。
婦人防火クラブ相互の連絡提携を密にし、岡山市婦人防火クラブ連絡協議会の目的を達成することを事業方針として、会議を開催し各クラブ相互の情報交換を図ります。
一月、岡山市消防出初式：(六番川水の公園)から始まり、春の火災予防運動オープニングセレモニー。救急救命講習会には一歳の子供を連れて参加したママが子供(幼児用)救命講習法を習得しました。
十月には、中・四国ブロック女性防火クラブ連絡協議会に三野より十名の出席者の協力を得ました。
十一月、岡山市婦人防火クラブワークショップ五クラブより二百名が

煙の中をくぐり抜け、消火訓練、緊急時の電話のかけかたや対応、又震度七の体験では(キヤート)と言う大きな声がうたっていました)
岡山市婦人防火クラブ連絡協議会には北支部(八)西支部(十一)中支部(五)東支部(八)南支部(八)以上、四十クラブがあります。三野は北支部に属しています。盛りだくさんの年間行事がありますが婦人部の皆さんと協力して、それぞれに参加出席しています。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



これからも三野で 愛育部長 平野 小百合

新しい年を迎え、愛育委員として、また三野町内会の一員として、元気に明るく皆様のお役に立てるよう、気持ち新たに頑張りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。
生まれ育った土地を離れ、岡山に来て十七年になります。知り合いも誰もいない岡山、ここ三野の町で子育てをしてみました。情けない話ですが、泣き続ける乳飲み子を前に、何をどうすれば良いのかわからず、一緒に泣いていた日が何日もありました。我が子と二人、社会から孤立し、育児書を片手に途方に暮れる私を助けてくれたのは、町内の愛育委員さんでした。育児書通りにならなくて当たり前、ぎゅっと抱っこして

感謝いたします。
今年十名の保護者で子供会運営に参ります。皆様方のお力を借りながら、愛情のこもった企画を実施していただける事に感謝の気持ちをお忘れず、一人でも多くの子が参加したいと思う会、また、子供達の「楽しかった!!」の言葉と共に、笑顔の花が一つでも多く咲く会になるように、力を合わせて頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
末筆になりましたが、町内会の和が広がります。様々な声や意見、多岐にわたるようお祈りしながら筆を置かせていただきます。

子供会育成部より 子供会育成部長 橋本 清子

新年あけましておめでとーございませう。
各役員の方を始め、町内の皆様には様々な行事を通して、子供達に温かいまなざしやお声をかけていただきありがとうございます。
趣向を凝らした様々な行事に参加する中で子供達は日本の伝統、町内の魅力に気づき学ぶ事ができています。そういった行事は、町内の皆様と子供達が共に集い、交流が持てる貴重な場となっております。昨今、ニュースを賑わす子供にまつわる厳しい内容に、心を痛めたり、不安を感じたりする事もあります。行事を介して、町内の皆様に子供を知っていただき、色々な声や意見、子供達の安全・安心につながり、子供達は伸び伸び育つ事ができています。
これも偏に、各役員の皆様、子供会を担って来られた方々のおかげと



私

9組の1 上田 智恵子

新しい年、皆様は家族平和にお迎えるの事と思います。
 昨年「金」オリンピックにちなみ「キン」だったようですが「カネ」と読まれた方もあったそうです。
 我が夫も後期高齢者となり「足」も弱り、特に「頭」物忘れが多くなりました。外出と言えば「かかりつけ医」に、その次いで「かかりつけ医」に治療・薬の処方。治療する場合は良いのですが私の左耳の聴力殆どありません。治療の方法もありません。右耳も加齢による難聴で何かの時は友人達・家族に助けて貰っています。その為自分では余り不自由に感じなかったの願ひ致します。

「足」も弱り、特に「頭」物忘れが多くなりました。外出と言えば「かかりつけ医」に、その次いで「かかりつけ医」に治療・薬の処方。治療する場合は良いのですが私の左耳の聴力殆どありません。治療の方法もありません。右耳も加齢による難聴で何かの時は友人達・家族に助けて貰っています。その為自分では余り不自由に感じなかったの願ひ致します。



だんじりを引く子供達
 「秋祭りだんじり引回し」



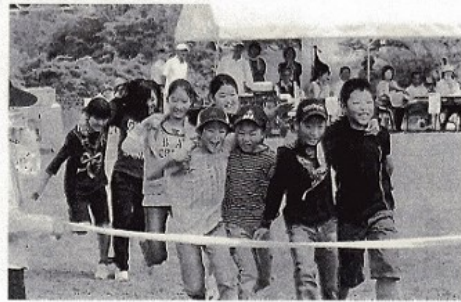
子供太鼓連の皆さん
 「平成二十八年盆踊り大会」

三野の六年間の思い出

六年 三浦 朱香音

私は、六年間いろいろな行事に取り組んできました。一年生から運動会やクリスマス会一年生をむかえる会や六年生を送る会などに参加しました。二人三脚あと少し
 「運動会」

私は、六年間いろいろな行事に取り組んできました。一年生から運動会やクリスマス会一年生をむかえる会や六年生を送る会などに参加しました。二人三脚あと少し
 「運動会」



懐かしい町内会行事
 アルバムを見る子供達
 「秋祭り文化祭」



重いです
 「運動会借り物競争」



号令に合わせて
 「夏休みラジオ体操」

できるようになりました。三野太鼓連の一人として、いろいろな場所で祭り太鼓がたたけて楽しかったです。とても良い経験になりました。
 あと、三か月ほどで中学生になり小学生として町内の行事にはあまり参加できなくなってしまうけど、夏祭りや秋祭りの太鼓を次の四、五、六年生にがんばってもらいたいのです。

平成二十九年
 町内会等役員

| | | | | | |
|---------|-------|-------|------|-------|-------|
| 町内会長 | 大高 唯志 | 9組の1 | 愛育委員 | 水口美智子 | 10組の1 |
| 副会長 | 片山 久 | 12組の2 | | 有松 紀子 | 7組の1 |
| | 上田 雅士 | 9組の1 | | 藤原 豊子 | 12組の2 |
| | 人見 俱宏 | 3組 | | 橋本 清子 | 5組の1 |
| 会計 | 安藤 宙子 | 7組の2 | | 岡本 広子 | 13組 |
| | 人見 俱宏 | 3組 | | 松浦 由美 | 14組 |
| 総務部長 | 大高 唯志 | 9組の1 | | 三反 恵子 | 14組 |
| | 山見 晃弘 | 5組の2 | | 黒敷美代子 | 3組 |
| 文化部長 | 片山 昇 | 12組の2 | | 人見 俱宏 | 3組 |
| 衛生部長 | 上田 雅士 | 9組の1 | | 尾原 照子 | 4組 |
| 交通部長 | 安藤 宙子 | 7組の2 | | 片山美恵子 | 5組の1 |
| 推進部長 | 水口美智子 | 10組の1 | | 中村 敬子 | 6組 |
| 事業部長 | 大田 勲 | 12組の1 | | 有松 節子 | 7組の1 |
| | 平野小百合 | 10勢4C | | 林 峯子 | 8組の1 |
| 婦人防火 | 青山 典生 | 5組の2 | | 三宅 時江 | 11組の2 |
| 婦人部長 | 黒敷美代子 | 3組 | | 堀 玲子 | 12組の2 |
| クラブ会長 | 青井 稔 | 6組 | | 片山 徳子 | 12組の2 |
| 防犯部長 | 片山美恵子 | 5組の1 | | 上田 雅士 | 9組の1 |
| 愛育部長 | 橋本 清子 | 5組の1 | | 片山 徳子 | 12組の2 |
| 祭典部長 | 岡本 陽子 | 11組の2 | | 木下 延子 | 8組の1 |
| 体育部長 | 小合 望之 | 2組 | | 片山 久 | 12組の2 |
| インターネット | 花房 昌男 | 7組の1 | | 黒敷美代子 | 3組 |
| 情報部長 | 近藤 昭 | 8組の2 | | 花房 典子 | 7組の1 |
| 広報部長 | 岸本 定義 | 10組の1 | | | |
| 福祉部長 | 片山 徳子 | 12組の2 | | | |
| 子供会 | 尾原 照子 | 4組 | | | |
| 育成部長 | 三宅 時江 | 11組の2 | | | |
| 副部長 | 横松 友義 | 10勢4C | | | |
| 監査 | | | | | |
| 顧問 | | | | | |
| 専門委員 | | | | | |



御野小学校地域活動部より

御野小学校地域活動部
地区委員 鏡原 奈々

新年明けましておめでとうござい
ます。今年度初めて地区委員をさせ
て頂いています。前年度の地区委員
の方から引き継いで、更にパトロー
ルで危険箇所がないか委員で確認し
合ひ、委員の意識も高く成ったと感
じております。保護者の皆様、地域
の方々の御協力や御指導が子供達の
安全な生活の支えで有り感謝いたし
ます。今年も御協力宜しくお願い
いたします。昨年の資源回収は、小雨

岡北中学校補導交通部より

岡北中学校補導交通部
地区委員 前田 博美

新年明けましておめでとうござい
ます。地域の皆様には日頃より、岡
北中学校PTA活動にご理解、ご協
力いただきありがとうございます。
今年度、補導交通部として活動させ
ていただいておりますが、様々な場
面で地域の力の大きさを実感してお
ります。

年一回の資源回収では、地域の皆
様のご協力により、毎回たくさん
の資源を回収することができていま
す。多くの子ども達が回収に参加し
ていますが、地域の方や友達と協力
して活動することから学ぶことは多
く、子ども達にとって貴重な体験に
なっていると感じています。
毎月の安全パトロールでは、小学
校の保護者の方と協力し、子ども達
の下校の様子を見守っています。事
故を防止するだけでなく、危険箇所
や不審者等の情報を交換する場にも
なっており、その情報をもとに学校
や地域の方に迅速な改善対応をして
いただいています。他県では、通学
中の子ども達が命を落とすような重
大事故が発生しているようですが、
幸いにも学区で大きな事故がないの
は、学校やご家庭での指導、地域の



下校時の横断歩道での
交通安全指導

「小中合同安全パトロール隊」



綱引き力が入っています
「運動会」



大人も子供も踊りました
「盆踊り大会」



三野に伝わる
祭り太鼓の披露です
「秋祭りだんじり引回し」



リレー後から
追ってきます。ガンバレ
「運動会」



今年も子供太鼓連の
子供達がたたくことができました
「盆踊り大会」



だんじりの飾り付けが
終わり出発です
「秋祭りだんじり引回し」



たくさん拾いました
「秋祭りイベント栗拾い」

